

## 「新生児出生管理システム」ソフトウェア

新生児科学

教授

川本 豊 Yutaka Kawamoto

### キーワード

新生児蘇生、意思決定支援システム、NCPR、蘇生記録、早期母子接触、出生データベース



### シーズ内容

全ての新生児の出生時に使用するPCアプリケーション「新生児出生管理システム」（特許第6593900号）である。蘇生台周囲のタブレット等にインストールして使用する（図1）。地域の各分娩施設をクライアントとしてLANを形成すれば地域単位の新生児出生データベースが構築可能である（図2）。

#### <仕様と特徴>

- ・操作はタッチパネルにより行い、表示はバイリンガル対応。
- ・ガイドラインに準拠した新生児蘇生意思決定を行い、その内容の画面表示と音声出力により常に正確な蘇生法をサポートする。
- ・出生後行われる「早期母子接触」の手順をガイドライン通りにガイドする。
- ・出生後時間を正確に計時し、出生後の処置、出生体重、アプガースコア、臍帯血ガス値等をデジタルデータとして記録し、これらをデータベース化する。

#### <期待される効果>

常にガイドライン通りの正確な蘇生と蘇生記録が行われることが期待され、新生児仮死の予後が最大約30%改善する可能性がある。

出生時記録がデジタル化されるために電子医療記録（EMR）として利用可能となる。



### 想定される産業への応用

医療機器開発企業、ICT・ネットワーク産業

特許出願状況：出願済

【お問い合わせ】

川崎医科大学 産学連携知的財産管理室

Tel:086-462-1111 (内線:26030・26049)

mail: s-renkei@med.kawasaki-m.ac.jp